

2016 年度 関西大学大学院

院生合同学術研究大会

2016 年 11 月 24 日(木) ～ 2016 年 11 月 26 日(土)

於 尚文館 (大学院棟) ・ 以文館

関西大学大学院十研究科院生協議会

法学研究科院生協議会

文学研究科院生協議会

経済学研究科院生協議会

商学研究科院生協議会

社会学研究科院生協議会

外国語教育学研究科院生協議会

心理学研究科院生協議会

ガバナンス研究科院生協議会

東アジア文化研究科院生協議会

開催に際しての御挨拶

関西大学大学院十研究科院生協議会

会長 山本 悠一

関西大学大学院院生合同学術研究大会は、各研究科所属の院生達が、各自の研究成果に関する発表・聴講・議論等をおこなう場であるとともに、他研究科所属の院生達による研究成果に関する発表を聴講することの出来る大変貴重な場となっております。長年続いております本研究大会におきましては、各研究科内部だけでなく、他研究科とも互いに切磋琢磨し合うことが出来る場を提供することにより、関西大学大学院に所属する院生全体の研究活動の維持・発展に寄与できるものと、十院協役員一同、自負しております。

今年度も多くの方々のご協力を得て、無事に開催の日を迎えることが出来ました。昨年度までと同様、多種多様な研究発表や熱い議論が行われることと思います。御来場の皆様方におかれましては、是非ご期待頂きたいと思えます。

今年度は経済学、心理学、外国語教育学の三研究科が、それぞれ学外から特別講師をお招きする形で、講演会を開催する予定となっております。特別講師の方々につきましては、日頃から各分野の第一線でご活躍なさっておられる方々ばかりです。大変貴重なお話の数々をお聞きすることが出来ると思えますので、そちらも是非ご期待下さい。

各研究科所属の院生の皆様方におかれましては、研究活動等でお忙しい中、本研究大会に御参加頂きましたことを、十院協役員一同を代表致しまして、厚く御礼申し上げます。本研究大会でのご経験が、皆様の今後の研究活動を進めていかれるにあたっての良い糧となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

末尾となりましたが、今年度の研究大会開催にあたってご協力頂いた大学職員並びに学生スタッフの皆様はもちろんのこと、日頃より我々院生の研究活動を温かく見守って下さる先生方にも、厚く御礼申し上げます。開催に際しての御挨拶とさせていただきます。

以上

研究科名	月日	希望教室	タイム スケジュール	発表者名	演題
法学	11/24 (木)	407	11:00-11:30	岩瀬 麻美子	人格なき社団に係る課税関係についての考察(仮)
			11:30-12:00	高木 亮	タックスヘイブン対策税制の一考察
			12:00-12:30	梅垣 菜穂子 (商学)	CFC ルールについて(仮)
			12:30-13:00	松井 慎司	所得税法 56 条についての一考察(仮)
			14:00-14:30	飯田 広美	「土地、建物等の譲渡損」の損益通算の遡及適用についての一考察(仮)
			14:30-15:00	杉本 珠代	匿名組合契約に係る課税関係について
			15:00-15:30	前田 剛	フリンジ・ベネフィットに係る課税について
			15:30-16:00	吉村 巳佐子	未分割遺産に係る課税について(仮)
			16:00-16:30	寺田 浩二	移転価格税制における利子及び保証取引に関する一考察
		408	13:00-14:00	左 春梅	1936 年の華北と日中両国
			14:00-15:00	仁田 太一	「九州新幹線長崎ルートの政治過程再考」- 中央と地方自治体の関係 -
			15:00-15:30	安井 りお	拒否権プレイヤー論
	15:30-16:30		森 暁洋	15 世紀神聖ローマ帝国における法制史上の諸問題	
	11/25 (金)	407	9:00-10:00	下村 友美	特許法 35 条における職務発明の「相当の利益」の所得区分の検討
			10:00-11:00	時田 恵理	相続税法における民事信託に関する考察
			11:00-12:00	種田 美智子	所得税法における配偶者及びその他の親族の取扱いの一考察- 所得税法 12 条、56 条、57 条適用との関連において -
			13:00-14:00	池町 健太郎	所得税法における所得控除に関する一考察 - 配偶者控除を中心にそのあり方について -
			14:00-15:00	下河内 康洋	寄附金税制に関する一考察
			15:00-16:00	岡野 智之 (商学)	国境をまたぐ相続の課税上の問題 - 債務控除を中心に -
			16:00-17:00	笹倉 江美	固定資産税等の日割精算額の損金算入可能性
			17:00-18:00	加野 裕幸	政府規制における独立企業原則の考察
	11/26 (土)	505	9:00-10:00	川岸 隆	法人税法 132 条の 2 の適用基準の明確化に関する一考察 - ヤフー事件判決の検当を中心として -
			10:00-11:00	佐村木 亮太	法人税法 22 条 2 項に関する一考察 - 無償取引を中心として -
			11:00-12:00	田村 郁夫	所得税法における所得区分に関する一考察 - 馬券訴訟における一時所得と雑所得の区分を中心に -
12:00-13:00			井上 貴之	わが国における租税回避否認規定のあり方について - 所得税法 157 条を起点として -	
408		9:00-10:00	野元 仁	政治塾の軌跡 - 政治家養成の一考察 or 民主党政権時代についての一考察	
		10:00-11:00	山下 徹朗	金融実務における動産・債権譲渡担保(ABL)の活用 - 動産担保を中心とした考察	
		12:00-13:00	中原 章博	EU 法におけるスポーツ選手の地位 - 労働者の自由移動原則の観点から -	

文学	11/24 (木)	402	11:30-12:00	陳駿千	「剣の英雄像とその変化―「長坂坡」故事にみられる趙雲像を中心として―」	
			12:00-12:30	顧 雨露	「从《浮生六记》看沈复的人生观―以宗族社会与个性的矛盾为中心―」	
			12:30-13:00	甄 藁	「李清照の詩作における前期と後期の作風の変化について」	
			13:00-13:30	多田 光子	「『剪燈新話』が後代文学に与えた影響―明清二代を中心として―」	
			13:30-14:00	孫 曉明	「清朝宮廷演劇『平南伝』に於ける英雄像の特徴について―女性英雄像を中心として―」	
			14:00-14:30	和 禹彤	「『貨郎旦』と『救風塵』における下層階級の女性像の比較について」	
	11/25 (金)	405	14:00-14:30	能戸 雄大	「ケイパビリティアプローチの意義と射程」	
			15:30-16:00	中本 ゆみ子	モリエール作品の喜劇性(仮) 発表辞退のため取り消し	
	11/26 (土)	503	15:00-15:30	西垣 江利子	オールコックの著作に見る日本美術観について	
			15:30-16:00	玉村 明日香	キュビズムの発生に関する一考察 ―ピカソ作《アヴィニョンの娘たち》と《農民》《2人の裸婦》との比較―	
			16:00-16:30	島 郁絵	ロシア時代のシャガール作品にみるイディッシュの造形モチーフ	
		506	16:00-16:30	オーマンチー チェルシー	Trophy Hunting - 2015 Cecil the Lion	
	経済学	11/24 (木)	505	11:00-11:30	若林 優哉	酒税法の課題 -ビール税等の税率格差について-
				11:30-12:00	袁 若愚	中国 EV 車の戦略的研究 (次世代車への過渡期に)
13:00-13:30				城本 行馬	所得税の配偶者控除について	
13:30-14:00				段 冰玉	電力自由化について	
14:00-14:30				中野 陽香	所得税における課税単位の検討	
14:30-15:00				眞野 紗央理	金融所得税制の課題と改革の方向性	
15:00-15:30				樋口 貴大	相続税の課税制度について	
15:30-16:00				岩井 俊樹	相続税の累進度と再分配効果について	
506			11:00-11:30	王 驥彬	今後の中国経済を牽引する産業の特定化	
			11:30-12:00	水野 祐禎	法人事業税の課税標準と税収配分について	
			13:00-13:30	岡田 侑樹	FRINGE・ベネフィットに対する課税	
			13:30-14:00	守部 良平	寄付金税制の個人に対する影響について	
			14:00-14:30	三方 真理子	法人税の課税ベースの在り方について	
			14:30-15:00	竹田 明稀	固定資産税の負担調整措置について	
			15:00-15:30	石飛 美穂	土地の相続と譲渡を巡る課税問題について	
15:30-16:00	細川 直也	高齢化社会における年金課税のあり方				

商学	11/24 (木)	503	9:00-9:30	康 春蔚	Eコマースにおけるリアル小売企業の発展戦略
			9:30-10:00	魏 豪豪	コーヒー文化が流行っている現在での中国喫茶店経営について
			10:00-10:30	孫 帆	中国中小企業における品質コスト管理の現状と課題
			10:30-11:00	魏 子傑	台湾と日本の金融政策における比較研究
			11:00-11:30	陳 麗麗	日本に進出するための中国アパレルブランド戦略の構築について
			11:30-12:00	高 雪	キャッシュフロー重視の経営
		407	12:00-12:30	梅垣 菜穂子	CFC ルールについて
		503	13:00-13:30	朱 穎	中国酒類市場における新カテゴリー「RTD」に関する研究 - 「RIO」のブランド戦略を中心に -
	14:00-14:30		林 恩新	高齢者マーケティングの探索～動機付けと識別能力向上を中心に～	
	11/25 (金)	406	10:00-10:30	崔 世明	日本企業における対中国食品輸出実務に関する考察
			11:00-11:30	向 真央	負債契約における会計情報の有用性
		407	15:00-15:30	岡野 智之	国境をまたぐ相続の課税上の問題 - 債務控除を中心に -
		406	15:30-16:00	黄孚嘉	中国において環境管理会計を進展させる重要性
	11/26 (土)	407	14:00-14:30	冷 志飛	中国中小企業の管理会計の応用と発展
15:00-15:30			劉 中正	中国金融システムと金融・為替政策	
社会学	11/24 (木)	504	13:30-14:00	福永 健一	ラジオの「広告メディア化」とその影響:1920年代米国ラジオ放送における admen (広告業者) の言説分析を中心に
			14:00-14:30	楊 仲軒	断片化されたメディアと人々-1953年~2010年日本バラエティ番組を中心に-
			14:40-15:10	朴 起範	メディア環境の変容による日韓映画産業の変化
	11/26 (土)	505	13:00-13:30	王 輯予	唐山地震の記念におけるメディアの役割
外国語 教育学	11/25 (金)	501	13:10-13:40	魏 曉娜	テアル構文の分析 - 「V-てある」文と動作主の意図の関係をさぐる -
			13:45-14:15	飯田 華子	朝鮮語禁止表現の通時的研究についての研究計画

心理学	11/26 (土)	507	13:00-13:30	佐藤 栄晃	「不幸」と「不運」：自由記述から見た特徴比較
			13:30-14:00	禹 梨奈	育児に困難感を抱く親への支援の進行状況
ガバナンス	11/25 (金)	502	15:00-15:30	周 宗儀	台湾のコミュニティケアの現状
			15:30-16:00	橋本 莉佳	戸籍制度の持つ意味の変化
			16:00-16:30	林 威廷	創造都市論について
			16:30-17:00	奥泉 慶典	日本における酪農政策の展開
			17:00-17:30	曹 暁	中国内陸部における日本企業の投資環境について －湖北省武漢市を中心として－
			17:30-18:00	北 裕充	ケアマネジャーによる生活支援に関する考察
			18:00-18:30	夏 蕾	中国の国際貿易と性別賃金差
東アジア文化	11/24 (木)	以文館 4階 セミナー スペース	9:30-10:00	索南 卓瑪	吉祥天信仰について
			10:00-10:30	蘇 浩	「遣明使策彦良と中国海禁政策の新展開－匿名事件をめぐって」
			10:30-11:00	切 旦	チベットのコンボと日本大黒天について（護法尊を中心に）
			11:00-11:30	曹 月	二十世紀前半における遼東安東と日本木材貿易を中心に
			11:30-12:00	盧 驍	「文学書官話」から「支那文典」へ－明治期における「文学」の概念を中心に
			12:00-12:30	カラヴァエヴァ・ユリヤ	池大雅研究序説－闊達な画家、池大雅－

「女性の職業としての税理士」

場所：関西大学 尚文館 501教室

日時：2016年11月26日（土）13時00分～14時30分



講演者：税理士 新屋珠美 先生

『女性の視点から、税理士業という職業を考えていきます。自分の経験から、苦労したことや嬉しかった事等々を伝えて、皆さんの将来の土台の一部に思っただけだったらと思います。』

＜講師略歴＞

- 平成6年3月 帝塚山大学経済学部卒業
- 平成8年3月 帝塚山大学大学院修士課程卒業（会計学）
- 平成10年3月 大阪学院大学大学院博士前期課程卒業（経済学）
- 平成12年10月 八文字税理士事務所を経て本庄税理士事務所 退職
- 平成12年11月 税理士登録 新屋珠美税理士事務所開業（父 新屋昇税理士と共同）
- 平成13年9月 ITコーディネーター 登録
- 平成25年6月 近畿税理士会 理事（税務支援対策部副部長）現在2期目

本件に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

経済学研究科 水野祐禎（院祭担当）k563301@kansai-u.ac.jp

人は自分の視点から^{はな}放れることができるのか？

—Naïve Realism 研究の動向から—

講師プロフィール

専門は社会心理学・認知心理学。兵庫県生まれ。

関西大学大学院心理学研究科心理学専攻博士
課程後期課程修了博士（心理学）。

奈良女子大学生活環境学部生活文化学科博士

研究員を経て、現在、京都学園大学教育開発

センター講師。論文『高合意性情報が強制承諾

実験における態度変化に与える効果：自己肯定

感の維持という観点からの検討』ほか。



かんばら あゆみ
講師 神原 歩

(京都学園大学)

2016年 11月24日 木

16:20~17:50 尚文館 5階 508教室

参加費：無料

2016年 **11** 月 **25** 日 (金)

14:40 ~ 16:10

尚文館 501 教室

- 伝統的な学習文法が中心の英語教育に、
— 近年の英文法研究の成果をどう反映させるか?
- 二つの構文の書き換えに代表される、
— 意味を不問とした機械的・公式的な文法指導から
— 「意味のある」指導法に変えていくには?
- 文法学習から言語・文化に対する理解へと繋げるには?

英文法研究が英語教育に貢献できる三つのことについて、
具体例をいくつか挙げながら考えます。

講師：岡田伸夫 氏 関西外国語大学教授



関西外国語大学英語キャリア学部教授。専門は学習英文法と英語教育。近年の研究テーマは、「英文法研究の成果のうちの何をどのように加工すれば英語教育に活かすことができるか」。著編書に『英語教育と英文法の接点』、『学習英文法を見直したい』、『言語科学と関連領域』、『英語研究と英語教育—ことばの研究を教育に活かす』など。現在、読売新聞社の *The Japan News* に Exploring the World of Grammar を月1回のペースで連載中。

外国語教育学研究科 基調講演
「英文法研究が英語教育に貢献できる三つのこと」

アクセスマップ

尚文館 4 階・5 階

法学研究科院生協議会

文学研究科院生協議会

経済学研究科院生協議会

商学研究科院生協議会

社会学研究科院生協議会

外国語教育学研究科院生協議会

心理学研究科院生協議会

ガバナンス研究科院生協議会

以文館 4 階セミナースペース

東アジア文化研究科院生協議会

